



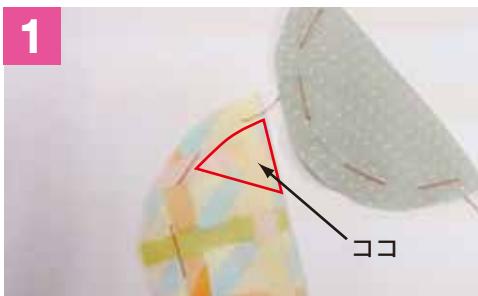
＜用具＞ つまみ細工プレート 丸ひだつまみL・S
ぬい針
カットワークはさみ115
手芸用ピンセットC-15

＜材料＞

- ・布A(赤系) L用:11cm角×7枚、S用:8cm角×8枚
- ・布B(パステル) L用:11cm角×6枚、S用:8cm角×11枚
- ・ペップ(白パール) 40本
- ・コーム 2個
- ・布補修ボンド「シリコンヘッド」
- ・コットンパール(10mm) 3個
- ・フェルト
- ・ぬい糸

基本の作り方

①巻きバラはつまみ細工プレート〈丸ひだつまみ〉で作ります。※花びら一枚の作り方は、商品に付属の説明書をご覧ください。「中」の巻きバラを例にしています。(1段め:S×3枚、2段め:L×3枚、3段め:L×3枚)



1枚めと2枚めの花びらを作り、印の位置に布補修ボンド「シリコンヘッド」を塗ります。
※糸につかないように注意します。



糸にボンドがつかないように注意しながら、
圧着します。
※花びらのカーブを合わせて圧着します。



3枚めを作り、2枚めと布補修ボンド「シリコンヘッド」で圧着したところです。



1枚めの花びらの内側になる方のまん中から
針を入れ、



花の外側に出します。
花びらのまん中に指を入れ、糸を引いて形
を整えます。



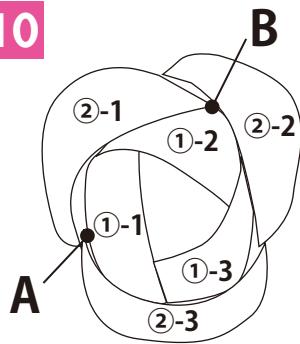
3枚めの花びらと1枚めの花びらを布補修ボ
ンド「シリコンヘッド」で圧着し、1段めが
できました。



2段めも、同じように花びらを作ります。



Lの花びらの時は、重なる部分が少し大き
くなります。同じように糸にボンドがつかな
いように注意して圧着します。



2段め以降は、前の段の花びらのまん中からまん中に合わせて形を整えます。

【例】

1段めの1枚め(①-1)のまん中(A)から糸が出てるので、2段めの1枚め(②-1)は、Aの位置から作り始めることになります。ですので、「A(①-1のまん中)からB(①-2のまん中)まで」になるように絞ります。

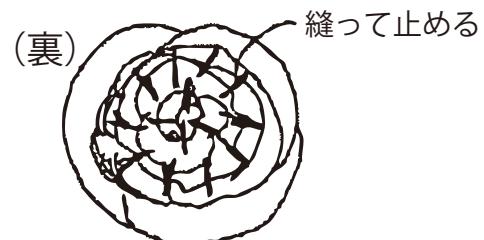
※花びらが半分ずつズレて合わさるように整えます。

※巻きバラを作る時は、糸を引くタイミングに注意してください。花びら1枚ごとは軽く整える程度で、段の最後で糸を引っ張り全体の形を整えてください。

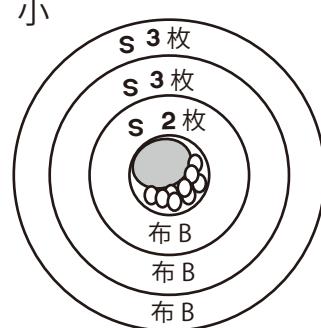
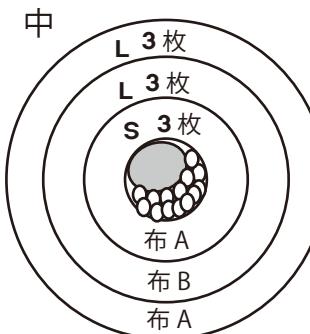
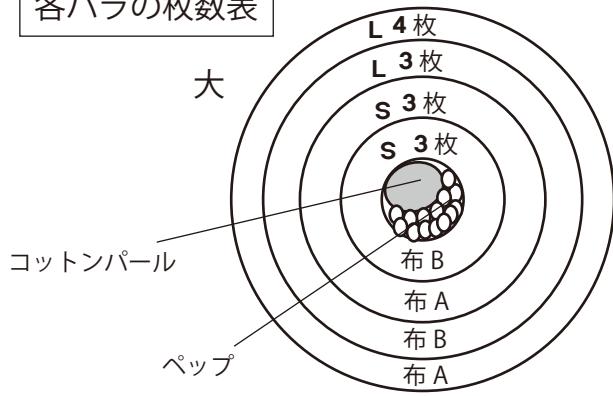
②最終段まで出来たら、全体の形を整えながら裏側から残り糸で縫い止めます。



中の巻きバラができました。

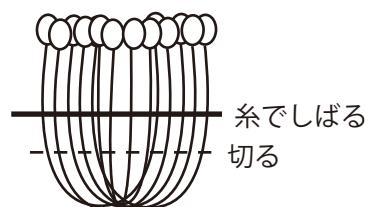


各バラの枚数表



③各バラの中心にコットンパールとペップを布補修ボンド「シリコンヘッド」で貼り付けます。ペップは図のようまとめてから付けます。

※ペップは半分に折って糸でしばり、必要な長さに切れます(図参照)



半分に折り曲げたペップの束を糸でしばって、必要な長さに切れます。

大・中:15本
小:10本

④小と中を糸で縫い付け、コームを縫いつけます。

大にもコームを縫い付けます。

縫い付けた部分を隠せるサイズに切ったフェルトを、布補修ボンド「シリコンヘッド」で貼り付けて、完成です。